

研究課題名

「病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究」

(承認番号 2016 中部研究倫理第 79 号-3)

病院外心停止に関する調査実施についてのお知らせ

救急科では、日本救急医学会院外心停止レジストリ（データベース）における院外心停止症例の登録を通して、表題の研究を実施しております。

令和 4 年 5 月 22 日

【研究課題名】

病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

【研究期間】

現在は 2017 年 1 月 1 日～2028 年 5 月 31 日の間ですが、調査内容等を評価して、5 年毎に延長していき、永続的な実施を目指しています。同研究に関するホームページ (<http://www.jaamohca-web.com/explanation>) も参照ください。

【調査対象】

救急隊が蘇生処置を実施し、当院に搬送された院外心停止を呈した患者さんです。診療所内で発生した症例は含むが、他病院内で発生し、転院となった症例は含みません。

【研究目的・意義】

日本国内では年間 6 万人を超える方が病院の外で心停止に陥っています。沖縄県内では年間 1100 人程度が院外心停止となっています。ですが、社会復帰できる患者さんはわずかです。院外心停止に対する治療は、病院に到着する前から救急隊によって開始されて、検討されていますが、搬送後の病院内での治療は、現在我が国では正確な実態とその治療効果が不明です。病院に着いてからの様々な治療体制（心臓カテーテル検査、低体温療法など）を登録・分析し、心停止を診療するのに適した病院の特徴や、社会復帰につながる治療体制を検討することが目的となります。

【研究の方法】

多施設共同前向きコホート観察研究です。

【個人情報の取扱い】

この研究で得られた結果は、大学内や専門の学会、学術雑誌で発表されることがあります。

すが、個人情報保護法と疫学研究に関する倫理指針に基づき、研究に利用させて頂く上で、個人情報は厳重に管理致します。患者さん個人に関する情報（氏名・年齢・連絡先など）が外部に公表されることは一切ありません。

【研究機関】

以下のホームページを参照下さい。

<http://www.jaamohca-web.com/list/>

【本研究に関する問い合わせ先】

セクション名・氏名・住所・電話番号(内線) 等

本院での分担研究者は下記の通りです。

救急科 山口裕

沖縄県うるま市宮里 281

098-973-4111

研究全体に関することに関しては、以下の問い合わせフォームよりお願いいたします。

<http://www.jaamohca-web.com/contact>